



Rotary

RI District. 2660 Mino-o Rotary Club

# WEEKLY BULLETIN

2019-20



会報 No.2425  
2019年7月18日発行

RI D.2660  
箕面ロータリークラブ

2019-20 President of Rotary International Mark Daniel Maloney

国際ロータリー第2660地区2019-20年度ガバナー 四宮 孝郎

2019-20年度 会長：林 たかみ 幹事：片山 秀樹 広報・会報委員長：浦 収

事務局・例会場：〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 箕面観光ホテル Tel: 072-724-2781 fax: 072-724-1786  
e-mail: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/ 例会日：毎週木曜日 18:30～

◆今週の例会プログラム◆ 2019年7月18日(木)第2426回例会 新年度方針 クラブ運営部門担当理事 黄堂泰昌会員 社会奉仕委員長 梶山博照会員	◇次週7月25日は休会日です◇ ◆次々週の例会プログラム◆ 2019年8月1日(木)第2427回例会 卓話：張 曉紅 様 (米山奨学生)
◇ロータリーソング◇ それこそロータリー	◆出席報告2019年7月11日第2425回例会◆ 会員数：29名 出席者：24名 出席率 92.31% 前々前回 2019年6月20日 76.92%

◆新年度方針◆ 会長 林 たかみ  
先日、堺にある百舌鳥古市古墳群が世界遺産に認定されたというよいニュースがありました。また、本日、はやぶさ2号が小惑星リュウグウへの2度目の着陸に成功したとの知らせも届けられました。歴史や宇宙というロマンを感じられるニュースが多いのは嬉しいことです。

ところで、7月7日の日曜日は5節句のうちのひとつ、七夕でした。  
日本には5節句という風習があります。正月7日の人日(じんじつ)、3月3日の上巳(じょうし)、5月5日の端午(たんど)、7月7日の七夕(ひちせき)9月9日の重陽(ちょうよう)の5つの節句です。  
「節」というのは、中国の唐の時代に暦法で定められた季節の変わり目のことです。  
暦の中で奇数の重なるとよくないのでそれを祓うために行事が行われました。この中国の暦法と日本の風習が合わさり、定められた日にももとは宮中で邪気を祓う宴会が催されるようになり、「節句」といわれるようになったそうです。

日本には「棚機(たなばた)」という古い禊ぎ(みそぎ)行事があり、乙女が着物を織って棚にそなえ、神様を迎えて秋の豊作を祈ったり人々のけがれをはらうというものでした。  
選ばれた乙女は「棚機女(たなばたつめ)」と呼ばれ、川などの清い水辺にある機屋(はたや)にこもって神様のために心をこめて着物を織ります。そのときに使われたのが「棚機(たなばた)」という織機です。現在使われている「七夕」は7月7日の夜に行われる行事なのでもともと棚機とかいていたのですが、その音に字をあてたものと考えられています。

七夕は日本のこの豊作を祈るお祭りに、中国古来からあった、女性が針仕事などの上達を願う行事などがあわさったもので、織姫彦星を祭るとともに、詩歌、縫製、染織などの技術上達を願う行事とされ、江戸時代以降は一般庶民にも広がりました。現在では笹竹に願い事を書いた短冊などを飾りますが、昔は梶の葉に夜露を天の神から受けた水と考えその夜露で溶いた墨で願い事を書いていました。梶の葉は昔から神聖なものとして使われてきましたが、七夕のお茶会をする時は、「葉蓋のお点前」といって、普段使う水差しの蓋の代わりに梶の葉を使うそうです。梶の葉を使うのは、天の川を渡る船の舵となって星に願いが届くという言葉遊び的な要素もあるようです。

さて、いよいよ2019-2020年度が本格的に始まりました。本日の卓話は情報規定研修委員長の芝野さんと職業奉仕委員長の西脇さんをお願いしております。情報規定研修も職業奉仕もロータリーにとって大変重要な、なくてはならない分野ではありますが、特に職業奉仕はロータリー独特の考え方に基いたものであります。理解するのが少し難しいものではありますが、今日は西脇委員長のお話しを伺い、更に理解を深めたいと思います。

### ◆幹事報告◆

幹事 片山秀樹

・米山功労者  
表彰 山下恵司会員、  
前田建司会員、  
木村貞基会員



4つのテスト 言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

## ◆SAA 報告◆

SAA 庄司 修二

## ニコニコ箱

青敬祐会員：林会長ガンバッテ下さい。

庄司さんありがとう。

浦収会員：長期欠席のお詫び

西脇悟会員：久々に卓話させていただきます。どうぞよろしくお祈りします。

芝野弘三郎会員：本日、卓話宜しくお祈りします。

木村貞基会員：今日、他会のゴルフコンペにて優勝しました。  
我がクラブのゴルフ同好会世話役がんばります！！

前田建司会員：芝野委員長、西脇委員長、宜しくお願い致します。

黄堂泰昌会員：芝野会員、西脇会員、卓話よろしく。  
庄司修二会員、河野優作会員、三上智子会員、木村知也会員、山本貴雄会員、水島教絵会員、尾崎夏樹会員

## 米山奨学会

川端崇且会員：米山をよろしく。

上島一彦会員：西脇悟会員、卓話楽しみにしています！

庄司修二会員、木村知也会員、水島教絵会員、尾崎夏樹会員、浦収会員、木村貞基会員、前田建司会員、黄堂泰昌会員、青敬祐会員

## ロータリー財団

庄司修二会員、河野優作会員、西宮富夫会員、山本貴雄会員、水島教絵会員、尾崎夏樹会員、片山秀樹会員、浦収会員、木村貞基会員、前田建司会員、黄堂泰昌会員、上島一彦会員、西脇悟会員、芝野弘三郎会員、青敬祐会員、林たかみ会員

## ポリオ基金

尾崎夏樹会員、黄堂泰昌会員、西脇悟会員

## ◆新年度方針◆

情報規定研修院長 芝野弘三郎

自己紹介：1952年生まれの66歳、1998年入会22年目、2003-04年度幹事、2009-10年度会長のほか、米山・国際奉仕・職業奉仕・R財団・会計・SAA・ライラ実行委員長などを歴任。

職業分類は宝石貴金属配布。

地区協議会では、委員会の役目として、会長方針を進める手助けをし、会員への広報をすることと教わりましたが、次のようなことにも重点的を置きたいと考えています。

○定款・細則をあらためて理解していただく。

○今年の規定審議会での改正点などを報告する。

○会員全員に My Rotary にログインして知識を得ていただく。

○若い会員を中止に IGM を3回開催予定、忌憚のない意見交換をしたい。

○来年6月6～10日のホノルル国際大会に登録、参加してみたいかがでしょうか！



職業奉仕委員長 西脇悟

職業奉仕委員会・委員長を仰せつかりました西脇です。職業奉仕委員会の活動計画は、職場例会・職場表彰を考えています。特に職場例会、今は亡き山下霊瑞会員の法泉寺まで出向き「飛鳥の千年瓦」の著者から受けた講義の記憶が強く残っている事もあり、現職ロータリアンの職場に直接出向き、職業奉仕の神髄を目で見て確かめる活動を企画しています。理事会の承認を得て実施しますのでご期待ください。

さて、我がロータリークラブには、四大奉仕があります。クラブ奉仕・社会奉仕・国際奉仕そして職業奉仕です。前者3奉仕は、何々に対して奉仕するというものですが、職業奉仕だけはこれが当てはまりません。何々に対して奉仕するのではなく「職業を通して奉仕する」となります。

国際ロータリーのホームページを見ると、「職業奉仕はロータリアンがそれぞれの職業を通じて他の人々に奉仕し高い道徳的水準を保つことを推奨する」と英文で書かれていますが、英語版を見ると、職業に相当する語彙は、business, job, occupation, profession ビジネスやジョブではなくオキュペーションやプロフェッショナルでもありません。ボケーション (VOCATION) と記されていました。

この場合の職業の真の意味は「神から授けられた仕事」という意味、つまり日本語で「天職」人から必要とされる職業のニュアンスが強い理念と考えていただければ理解が早いとある本に書かれていました。

皆さんもロータリー樹の幹だと言われる職業奉仕について私と一緒にこの一年間勉強してみましょ。よろしくお祈りします！

